

薬の伝言板～前立腺肥大症～



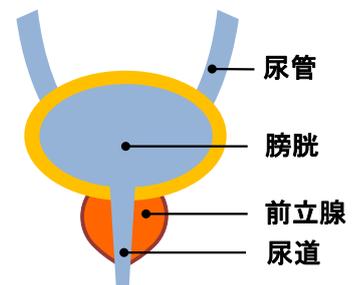
No270 2020年5月
丸子中央病院 薬局

前立腺肥大症とは？

男性ホルモンへの曝露によって前立腺の細胞が増殖し、**前立腺が肥大化することによって尿道を圧迫**し、尿が出にくくなる病気です。

前立腺とは？

前立腺とは男性特有の臓器で、精液を作る役割を持っています。また、右図のように前立腺の中央を尿道が通っており、尿を出したり、止めたりする排泄を調節する機能もあります。



男性ホルモンが原因

前立腺は男性ホルモンのひとつである「**アンドロゲン**」が作用することで肥大化します。

★加齢 年をとるとその分長年に渡ってアンドロゲンの曝露を受けているため、前立腺が肥大化してしまいます。

★食生活 アンドロゲンは動物性タンパク質や脂質を多く摂取することによって増加します。



代表的な症状

- 排尿遅延…排尿までの時間が遅い
- 尿勢低下…尿の勢いが弱い
- 残尿感…排尿後に残尿感がある
- 夜間頻尿…夜何度もトイレ行く
- 頻尿…トイレが近い

前立腺肥大症の主な症状は、尿が出にくいなどの**排尿症状**ですが、疾患が進行すると**尿閉、血尿、尿路感染、腎機能障害**などの合併症を引き起こすことがあります。

治療

治療方法には主に薬物療法と肥大した前立腺を切除する手術療法があります。基本的に最初は薬物療法で治療を行い、効果が十分に得られない場合や腎機能障害などの重篤な合併症が起こってしまった場合には手術療法を行います。



★前立腺肥大症治療薬

分類名	治療薬	作用
α 1 遮断薬	タムスロシン シロドシン ナフトピジル	前立腺の平滑筋を緩め、尿道の圧迫を解除して、尿を通りやすくします。
抗アンドロゲン薬	プロスタット	男性ホルモンの働きを抑え、肥大した前立腺を縮小します。
5 α 還元酵素阻害薬	アボルブ	男性ホルモンの活性化を抑えることにより肥大した前立腺を縮小します。
PDE5 阻害薬	ザルティア	血管平滑筋を緩め、下部尿路組織の血流を増やすことで、下部尿路症状を改善します。
漢方薬・植物製剤	エルサメット	抗炎症作用、排尿促進作用により前立腺肥大に伴う諸症状を改善します。

◆長期的な尿道カテーテル使用は感染症のリスクが高い

尿道カテーテルとは膀胱にたまった尿を、カテーテルを通じて体外に出す方法で何らかの原因で尿が出ない場合に用いられます。



しかし、**長期的に使用すると尿路感染症の原因になりやすい**ことが知られています。さらに、尿路感染症が進行してしまうと敗血症（*）に進むリスクが高くなると言われています。

もし**尿が混濁している、発熱がある**などの症状がある場合はできるだけ早く医師の診察を受けるようにしましょう。

*敗血症…全身の血液に菌が散らばって、ショックや多臓器不全などの症状を起こす

風邪薬の中には前立腺肥大症の患者が服用すると尿閉を招く可能性がある成分が含まれているものもあります。市販の風邪薬であっても使用する場合には必ず薬剤師に相談するようにしましょう。



文責 薬局 丸山、吉村